

Kawasaki Report

川崎重工業株式会社 www.khi.co.jp 広報室 (東京) Tel. (03) 3435-2130
(神戸) Tel. (078) 371-9531

NO.2006004

2006年4月20日

各位

会社名 川崎重工業株式会社
代表者名 取締役社長 大橋 忠晴
コード番号 7012 東京 大阪 名古屋
問合せ先責任者 財務経理部長 高尾 光俊
問合せ先窓口 広報室 (TEL 03-3435-2130)

平成18年3月期 業績予想の修正および特別損益の計上に関するお知らせ

平成17年10月28日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の連結および単独の業績予想の修正、並びに特別損益の計上について、下記の通りお知らせします。

記

1. 平成18年3月期業績予想

(1) 連結業績予想の修正

(単位:百万円,%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)(平成17年10月28日公表)	1,300,000	22,000	14,000
今回予想 (B)	1,322,400	30,800	16,400
増減額 (B-A)	22,400	8,800	2,400
増減率	1.7%	40.0%	17.1%
(ご参考)前期(平成17年3月期)実績	1,241,591	21,044	11,478

(2) 単独業績予想の修正

(単位:百万円,%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)(平成17年10月28日公表)	830,000	18,000	13,000
今回予想 (B)	845,900	23,300	13,600
増減額 (B-A)	15,900	5,300	600
増減率	1.9%	29.4%	4.6%
(ご参考)前期(平成17年3月期)実績	876,233	11,357	7,935

(3) 修正の理由

売上高については、前回発表予想から大きな修正はありません。

経常利益については、コストダウン・固定費削減による損益改善に加え、為替レートが想定より円安に推移したことにより、前回発表予想を大幅に上回る見込みです。

当期純利益については、特別損益の計上を行いますが、経常利益の増益により前回発表予想を上回る見込みです。

2. 特別損益の計上について

平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）において、以下の特別利益および特別損失を計上します。

（1）特別利益

保有する株式の一部を退職給付信託に追加拠出したことによる利益 12,901 百万円（連結・単独同額）を特別利益に計上します。

子会社株式売却益 276 百万円と合わせ、特別利益計上の総額は約 13,177 百万円（連結ベース。単独では 12,901 百万円）となる見込みです。

（2）特別損失

当社の航空宇宙事業においては、ボーイング機種をはじめとする民間航空機の急激な増産要求を受けておりますが、すべての増産要求に対応することは困難と判断し、同事業における経営資源の配分を見直しました結果、エンブラエル社（ブラジル）と共同開発した旅客機（EMBRAER190）の当社製造分担範囲の一部を同社に移管することと致しました。これに伴い、発生が見込まれる移管費用の当社負担額およびたな卸資産の評価損失等 15,815 百万円（連結ベース。単独では 17,084 百万円）を特別損失に計上します。

上半期に計上済の固定資産減損損失 3,007 百万円等を合わせ、特別損失計上の総額は約 20,762 百万円（連結ベース。単独では 20,626 百万円）となる見込みです。

以上